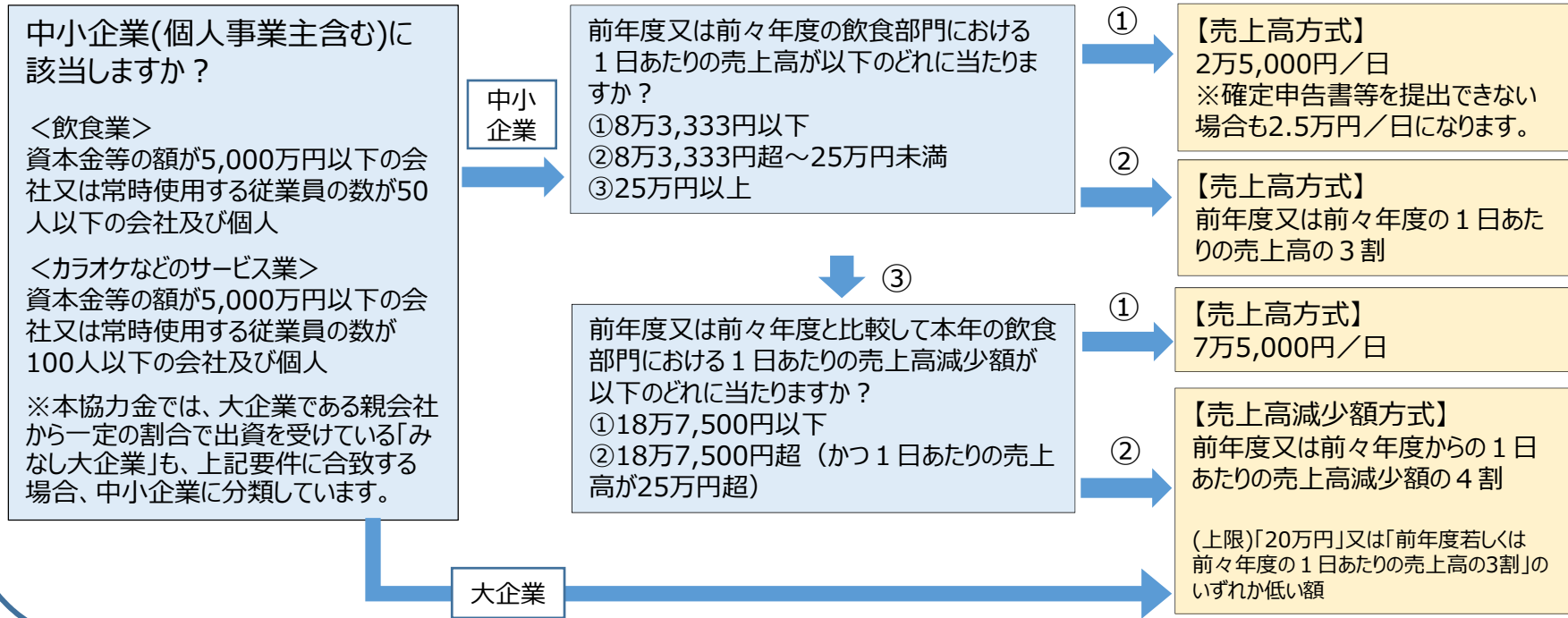


※中小企業は、1日あたりの売上高が25万円を超え、かつ1日あたりの売上高減少額が18万7,500円を超える場合に売上高減少額方式が売上高方式に比べ有利になります。



特例について

※売上高方式において売上高8万3,333円超の場合または売上高減少額方式による場合に適用

- 新規開店特例（時短要請日を基準に開店1年未満の店舗に対する特例）・・・開店以来の売上高を基準に金額を算定することができる。(売上高方式のみ)
- 合併・法人成り・事業承継特例・・・事業の継続性があると認められる場合に過去の売上高を基準に金額を算定することができる。
- 罹災特例（罹災証明書等を有する者に対する特例）・・・災害の影響を受けて、前年又は前々年の時短要請月と同じ月の売上が減っている場合に前々々の時短要請月と同じ月の売上高を基準に金額を算定することができる。